

平成30年4月

熟練者講習受講希望者 各位

公益社団法人日本全職業調理士協会
会長 遠藤 十士夫
(公印省略)

平成30年度「調理師熟練者講習」の実施について(ご案内)

当協会の業務運営については、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も「調理技能士」、「専門調理師」の資格を得るための国家試験「調理技術審査技能検定試験(調理技術技能評価試験)」の実技・学科両試験のうち、学科試験免除の資格が得られる標記講習を下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、講習の受講を希望される場合は、下記6の手続きにより申し込みを行ってください。

なお、国が推進している食育推進事業におきましては、本資格が必要とされておりますので、ぜひこの機会に受講されますよう重ねてお願いいたします。

記

1 開催の趣旨

国家試験「調理技術審査・技能検定試験(調理技術技能評価試験)」制度に基づき、受験する調理師に対して、「**学科試験**」受験免除の資格を付与するために、定められた科目について所定時間の講習を行い、受講修了者に「修了証」を交付する。

2 受講資格

満30歳以上の調理師で、調理業務従事年数10年以上の者。

[調理師免許の取得年数は関係ありません。]

3 受講区分

調理業務従事年数等により受験者をA・B・Cの3ランクに区分し、それぞれ所定の講習科目を受験する。

Aは、調理業務従事年数10年以上15年未満の者で、13科目全部を受講しなければならない。[3日間受講(13科目24時間)]

Bは、調理業務従事年数15年以上20年未満の者で、2科目(調理一般、調理法(各論))受講が免除(7時間)される。[3日間受講(11科目17時間)]

Cは、調理業務従事年数20年以上の者で、6科目(調理一般、調理法(各論)、材料、公衆衛生学、安全衛生及びメニュー作成概論)受講が免除(12時間)される。[2日間受講(7科目12時間)]

なお、次の①～③に該当する方は、調理業務従事年数10年以上の者は15年以上の者と、15年以上の者は20年以上の者とそれぞれみなします。

①(公社)日本調理師会が実施した調理技術検定の三級に合格した者又は(公

社)日本司厨士協会が実施した技能検定の二級若しくは三級に合格した者
②病院調理技術講習を修了した者
③調理師健康教育事業における講習を修了した者
上記の適用を受けたい方は、受験申請書の「検定・講習修了」欄に記入の上、合格証・修了証の写し(サイズA4版)を必ず添付すること。

4 講習実施期日及び実施会場

(1) 東京会場

・平成30年 8月24日(金)・8月25日(土)・8月26日(日)の3日間

・(学法) 後藤学園・武蔵野調理師専門学校

〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-12-5

TEL 03-3982-6152

※ 交通 JR・地下鉄池袋駅下車、東口より徒歩約6分

(2) 京都会場

・平成30年 8月21日(火)・8月22日(水)・8月23日(木)の3日間

・(公財) 大学コンソーシアム京都

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩

小路町939キャンパスプラザ京都内

TEL 075-353-9100

※ 交通 JR・市営地下鉄「京都駅」下車、烏丸中央口より徒歩約5分

【受講者には、受講する日時を受講票で通知します】

5 受講料 18,000円 (テキスト代を含む。)

6 受講申込手続

所定の受講申請書及び調理師免許の完全な写し(サイズA4版)に受講料を添えて、現金書留に同封して、次の7の会場ごとに郵送することにより申し込むこと。(実施会場への送付は禁止)

7 受講申込郵送先及び講習についての問い合わせ先

【東京会場】

公益社団法人 日本全職業調理士協会事務局 (略称: 職調協)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-5-13

TEL 03-5285-0271

FAX 03-5285-0276

【京都会場】

京都翔庖会事務局 (職調協会員支部)

〒605-0862 京都市東山区清水4-161 清水ビル1階

TEL 075-541-1616

FAX 075-541-2258

- 8 申込期限 平成30年7月31日(火)(期限厳守)(東京会場)
平成30年7月27日(金)(期限厳守)(京都会場)

9 受講方法

- (1) 提出書類など審査の上、受講票を本人あて郵送いたします。
- (2) 受講の際は、必ず受講票を持参し、受付に提出して下さい。
- (3) その日の講習を受講後、必ず受講票を受け取り退出して下さい。
- (4) **受講票等につきましては、両会場とも8月9日頃発送を予定しています。**

10 講習修了の特典

講習を修了した方へは「修了証」を交付いたします。調理技術技能評価試験の受験申請書を(公社)調理技術技能センターに提出の際、「学科試験免除資格を証明するもの」として、修了証のコピーを添付して提出して下さい。
(その手続きにより学科試験免除となります。)

11 受講上の注意

- (1) 受講するときは、テキスト(初日配布)及び筆記具を必ず持参して下さい。
- (2) 受講中は講師及び役職員の指示に従って下さい。
- (3) 受講申し込み後、納入された受講料及び提出書類はお返しいたしませんのでご注意ください。

12 開催の可否について(お断り)

申込期日現在で受講申込者の総数が極めて少数で、増加する見込みがない場合は、開催を取り止めることがあります。

その場合は、納入された受講料及び提出書類はお返しいたしますので、次の機会に受講されますようご了承下さい。

調理師熟練者講習 受 講 申 請 書

申請日 平成30年 月 日

調理技術技能評価試験の学科試験免除の資格を取得する標記講習を受けたいので、関係書類を添えて申請いたします。

公益社団法人 日本全職業調理士協会会長 殿

受講者氏名 印

ふりがな 氏名				※ 協 会 記 入 欄	区分
生年月日 年齢性別	大正・昭和 (満 歳 年 月 日生 男・女)				No.
住 所	〒 (—)			調理師免許取得	
	(電話 —)			都道府県知事 年 月 日号 第 号	
現 在 の 勤 務 先	所 在 地	事業所名(店名)		連 絡 電 話 番 号	
	〒 (—)			()	
検 定	日調 ・ 司厨士	級合格	講習修了	健康教育事業 ・ 病院調理技術	
最 終 学 歴	学校名			卒業 ・ 中退	
受 講 資 格	職 歴	勤務事業所名(店名)	所 在 地	在 職 期 間	職 名
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
				年 月～ 年 月(年 ケ月)	
国家試験受験 料 理 区 分	日本料理 ・ 西洋料理 ・ 麺料理 ・ 中国料理 ・ 鮭料理 ・ 給食用特殊料理 (国家試験受験予定料理区分に○をして下さい)				
※ 備考			※ 実務年数通算 年 ケ月		

[提出先] ----- 実施通知書に定めるところに提出すること。

[記入上の注意] ----- 下記により正確に記入すること。

- (1) ※印の欄以外は、漏れなく記入すること。(※印の欄は記入しないこと)
- (2) 調理師免許証の写しのほか、上記の検定証、合格証、修了証等を取得している場合は、すべての写しをA4サイズでコピーして添付すること。
- (3) 職歴は、勤務した事業所(店名)の古い順に上欄から漏れなく記入すること。所在地欄は区又は市町村名を記入すること。
- (4) 在職期間は平成30年8月21日現在で計算し、昭和は(S)、平成は(H)で記入すること。